

第39回「見える！わかる！下水道工事コンクール」 受賞工事の事例紹介



第39回見える！わかる！下水道工事コンクール ～下水道管きょ部門 建設工事の部～

最優秀賞

件名：第二桃園川幹線立坑設置工事 受注者：株式会社森組 東京本店 所管：第二基幹施設再構築事務所



この現場には AED 自動体外式除細動器を設置しています。
近隣の皆様も緊急の場合にはお声をかけください。 株式会社 森組



工事情報の提供

周辺住民に工事全体の流れを把握してもらうため、工事概要を3DCGで表し、LEDモニターで放映するとともに、作業予定の掲載を行った。イラストや写真を多く取り入れた広報板を設置し、工事の目的などをわかりやすく説明した。

地域への配慮

AEDを現場事務所に常備し、緊急時にも対応できるようにするとともに、一般の方にも使用してもらえよう、外部に設置場所を明示した。

作業環境の快適化

本工事の作業所はクレーン作業がメインとなることから、オペレーターから見やすい位置に電子風速計と吹き流しを設置した。異常時にはパトライトとサイレンによる警報が鳴るように設定し、クレーン災害防止に努めた。

優秀賞

件名：千代田区紀尾井町、麹町五丁目付近再構築工事 受注者：大豊建設株式会社 東京土木支店 所管：中部下水道事務所



工事情報の提供

工事の目的、概要、工法を記述した広報版を仮囲いに掲示した。事業効果や専門的な工法についても、イラストを用いてわかりやすく解説した。

地域への配慮

現場ヤードがある区立公園内で開催される地元町会の花植えの行事に参加した。また、公園広場に面した仮囲いにトリックアートステッカーを貼り、公園利用者の方々に安心と親しみやすさを感じていただいた。

作業環境の快適化

現場休憩所にカーペットを敷くとともに、冷暖房兼用クーラーなどを設置した。また、夏季にはヨシズやゴーヤ、キュウリによる日除けを設置して熱中症対策を図った。

優秀賞

件名：江東区亀戸六、七丁目付近再構築その2工事 受注者：片倉建設株式会社 所管：東部第一下水道事務所



工事情報の提供

工事範囲の全域にわたり、工事の概要や目的を記載したチラシを配布するとともに、施工中の車両に工事概要やSPR工法、取付管の更生についてイラストや写真を用いた広報板を設置し、近隣住民の理解と協力を図った。

地域への配慮

工事箇所にはフラワーボットを設置し、工事現場に対するイメージアップを図った。また、現場周辺で急病人や事故等があった場合を想定し、現場関係者全員で救命技能講習を受講した。

作業環境の快適化

猛暑時期の熱中症対策として、施工現場にミストファンやスポットクーラーを設置し、熱中症対策グッズを配布した。また、冬季にはジェットヒーターを設置するなどして防寒対策を図った。

第39回見える！わかる！下水道工事コンクール～下水道管きょ部門 改良・補修工事の部～

最優秀賞

件名：江東区東陽七丁目付近外人孔防食被覆補修工事

受注者：株式会社メーシック

所管：東部第一下水道事務所



工事情報の提供

通行中の方にも工事内容を理解してもらえよう、A型バリケードのバリケードシートに施工前後の写真を掲載した。また、施工箇所が海外から多くの観光客が来られる場所であったため、4か国語の広報シートを作業車両の側面や歩道上に設置した。

地域への配慮

マンホール上部の洗浄にあたり、ほこりや洗浄水の地上部での飛散を防ぐため、フード型カバーを作成して開口部に設置した。カバー側面には吸音・防音材を使用し、洗浄時の不快な音漏れを軽減する工夫も行った。

作業環境の快適化

硫化水素等によりコンクリート躯体が腐食した現場での施工であったことから、安全柵一体型の墜落防止救助器具を使用し、マンホール内部から安全に作業員を引き上げることのできる作業環境を整えた。

優秀賞

件名：港区六本木三丁目付近外管渠補修工事

受注者：山田工業株式会社

所管：中部下水道事務所



工事情報の提供

工事内容を理解してもらうため、作業手順を表示した工事のお知らせを、施工前と施工直前に配布した。開削工事の内容、本管や取付管補修の内容を大きな写真付きシートにして、作業車両の側面に掲示するなどしてPRを行った。

地域への配慮

舗装の切断にあたり、超低騒音カッターを使用して騒音の防止を図った。また、施工箇所付近の店舗などの外観に配慮し、透明シートを用いて玄関前や車両の養生を行った。

作業環境の快適化

熱中症対策として、工事現場に熱中症注意喚起の垂れ幕を掲示するとともに、熱中症危険度判定表及び温度計を設置した。あわせて、おしぼりや冷却材などの熱中症対策グッズを配備した。

優秀賞

件名：江戸川区西葛西七丁目補修工事

受注者：東信工業株式会社

所管：東部第二下水道事務所



工事情報の提供

各施工箇所にカラーコーンを設置し、コーンに工事情報や施工日時などを記載することにより、近隣住民への周知を図った。また、下水道工事の意義や重要性について少しでも理解が得られるよう、イラストを多く用いた広報板を設置した。

地域への配慮

作業現場の美化、近隣住民との交流、建設資材のリサイクルを目的に、廃材になりがちなパレットをプランターとしてリサイクルし、近隣住民の方に栽培したハーブや野菜を自由に採取してもらった。

作業環境の快適化

熱中症対策として、現場にタープを持ち込み、ミストファン扇風機や水分補給用キーパー、大型扇風機を設置した。バックホウの操縦席には、ミスト吹出し口を装備し、温度を下げる工夫をした。

第39回見える！わかる！下水道工事コンクール ～水再生センター・ポンプ所部門 建設工事の部～

最
優
秀
賞

件名：清瀬水再生センター沈砂池ポンプ棟ほか耐震補強工事

受注者：関建設工業株式会社

所管：流域下水道本部技術部



工事情報の提供

近隣住民に工事内容を理解していただき、下水道事業に関心を持ってもらうため、タッチパネル型のデジタルサイネージを用いた電子看板を設置し、工事情報や週間作業予定などの情報をお知らせした。

地域への配慮

粉じん対策として、保安仮設のB型バリケードの上部にシートを張るとともに、下部のパネルにはアースくんステッカーを作成、添付し、下水道事業への親しみやすさを演出した。

作業環境の快適化

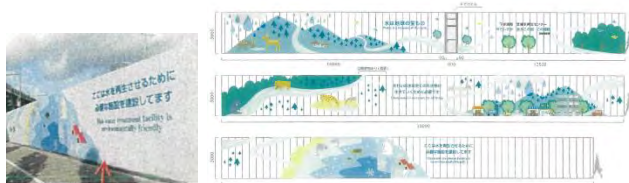
作業箇所全体の照度を確保するため、32Wトルネード型蛍光灯照明を架空配線した。また、作業箇所が点在していることから、作業責任者のヘルメットに熱中症計測器を装着することで、熱中症対策を図った。

優
秀
賞

件名：芝浦水再生センター主ポンプ棟建設その4工事

受注者：株式会社鴻池組東京本店

所管：第二基幹施設再構築事務所



工事情報の提供

延長90mの仮囲いを利用し、水の流れをモチーフにしたイラストを掲示し、近隣の方々や歩行者に向けて工事の目的などについてPR活動を行った。

地域への配慮

砂ぼこりの飛散防止対策として、シートの設置やスプリンクラーによる散水により飛散養生を行った。また、交差点における仮囲いを全面クリア式パネルとし、歩行者および自転車の視界を良好にした。

作業環境の快適化

作業員用に水洗トイレユニットを設置した。また、防寒対策として、給湯器付き手洗い場を設置するとともに、手洗い・うがいの励行を促進し、インフルエンザ対策を図った。

優
秀
賞

件名：森ヶ崎水再生センター機械棟ポンプ設備再構築工事

受注者：株式会社鶴見製作所東京本社

所管：第二基幹施設再構築事務所



工事情報の提供

イラストや写真を用いて工事内容や目的を説明した広報板を、歩行者通行量の多いセンター入口横に掲示し、浸水対策をアピールした。

地域への配慮

環境配慮型の自家発電機、コンプレッサーを使用することにより、低騒音、排ガス規制適合への対策を図った。

作業環境の快適化

施工計画策定において、安全に作業できる手順書を定めるとともに、作業場所に大きく張り出すことにより、随時、確認できるようにした。

第39回見える！わかる！下水道工事コンクール ～水再生センター・ポンプ所部門 改良・補修工事の部～

最優秀賞

件名：みやぎ水再生センター汚泥焼却設備補修工事 受注者：月島機械株式会社 所管：西部第二下水道事務所



工事情報の提供

機器の撤去・据付けにあたり、400tクレーンを公道上に設置することから、工事内容などを記載した工事のお知らせを近隣住民あてにくまなく配布した。

地域への配慮

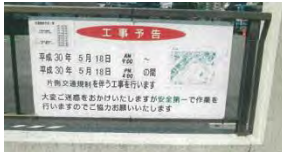
400tクレーンの組み立てにあたり、低騒音型・排ガス規制適合型の重機を用いて公害対策を図るとともに、近隣住民への配慮に努めた。また、イメージアップシートを用いた仮設フェンスを設置し、景観との調和を図った。

作業環境の快適化

毎日のKY（危険予知）活動を当日の作業エリアにおいて実施することで、作業員の安全感を高めた。また、重機による揚重作業中は、作業員全員が安全反射ベルトを着用して各担当の明確化を図った。

優秀賞

件名：蔵前水再生センター雨水ポンプ設備1号改良工事 受注者：株式会社クボタ 所管：北部下水道事務所



工事情報の提供

ポンプ機器の搬出入に伴う道路交通規制予告を地域掲示板に掲示するとともに、事前に地域自治会に訪問して工事概要や規制箇所などをお知らせするなど告知活動を行った。

地域への配慮

ポンプ機器搬出入に伴う道路の交通規制予告看板を交通規制箇所2か所に設置し、周辺駐車場利用者や歩行者への事前予告を行った。

作業環境の快適化

ビデオを用いて作業員への安全教育を行うとともに、安全教育後には現場点検を実施し、法令や安全規則を順守しているか第三者目線でチェックを行った。

優秀賞

件名：小松川ポンプ所雨水ポンプ5号設備補修工事 受注者：昱株式会社 所管：東部第一下水道事務所



工事情報の提供

来所者や他工事関係者が目につく場所や掲示板に工事の内容や施工場所などを記載した案内を掲示し、情報の伝達を確実に行った。

地域への配慮

機器の搬出入作業場所が都営住宅に近いことから、「工事のお知らせ」を配布して地域住民の方々に協力を依頼した。あわせて、搬出入時においては、有資格者の警備員を配置して歩行者や車両などの安全確保に努めた。

作業環境の快適化

開口部が目立つよう、養生に濃いグリーンネットを使用して墜落飛来防止を図るとともに、深さを表示して注意喚起を行った。また、作業用電源コードを頭上に敷設するなどして作業員の躓き防止を図った。